

橡久保ライオンズ

監督／新木 繁



「マネージャー 大募集!!」

15年秋に結成された野球チーム。部員は20～30代の19人で、少年野球チームだった橡久保ライオンズのOBが主となって結成しました。練習日は不定期ですが、月に2～3回の練習をしています。

今年の目標については「去年は公式戦初勝利をあげられたので、今年は2勝以上したいです」と監督の新木さん。チームのモットーは『結果にこだわらず、明るく楽しく全員野球』だそうで、「野球そのものより野球を通じてのコミュニケーションに重点を置いています」と話してくれました。

年齢・経験は問いませんので、入部・マネージャー希望の方は新木 ☎090-4429-2246まで。

交流 ひろば

新婚さん、金婚を迎えたご夫妻の登場者を募集しています。自薦・他薦は問いません。皆さんどしどしご応募ください。【問い合わせ】役場企画課広報統計係 ☎24-5111 (内線32)

二人三脚で

50年

「いろいろな事がありました。忙しく暮らしていたので、そんなに長くなかったですね。子育てをしているときは早く時間が過ぎたし、それからあつという間でした」と査太司さんとイソさん。

そんな二人は現在、息子の一郎さん夫婦とお孫さん2人の6人暮らし。一郎さんの経営するくろほ舞茸センターを手伝っています。

査太司さんは和歌にカラオケにと多趣味で、特にカラオケが大好き。赤城原カラオケ愛好会に所属して日々練習しているようです。イソさんは

「若い頃から好きだったんです」と言うさつきが趣味で、庭には若い頃に植えたものも含め数十本も植えてあるそうです。

査太司さんは「昭和の湯に行くのが仕事」とイソさんが言うくらい、毎日のように昭和の湯に通って、自慢の美声を披露しているそうです。

これからについては、「健康に気をつけて、今までどおり家の仕事を手伝ったりしたいですね」と査太司さん。イソさんは「今までどおり家のことをやっていきたいです」と話してくれました。

「あつという間の50年でした」



勝見 査太司さん(77歳)・赤城原第二
イソさん(76歳)
(昭和30年2月25日入籍)

みんなの オアシス

みんなががんばりましょう

日本列島の中でも、群馬県は住みやすい県というところで有名です。中でも私たちが

の昭和村は緑豊か、水もきれいで、人情味豊かでやさしい村。汽車、自動車の利便性も良い。行政も末永く昭和村でいこうとやる気が十分。

村民1人1人が創意工夫、知恵を出し合い頑張っているところではありませんか！

(G・Kさん)



聞きたいことがありません。岩本駅の入出口は決められていないのでしょうか？混雑してくるあぶないと思うことがあります。

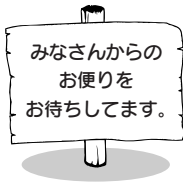
(S・Sさん)

■お手紙ありがとうございました。この件は、JR東日本に連絡しました。白線での表示などを検討してくれるそうです。 広報統計係

大雪のあまり道幅がせまく仕事に行くのに大変です。利根村みたいに雪を飛ばす除雪を取り入れて欲しいです。

・今年から民生委員になりました。一生懸命頑張りたいと思います。

・前のように新婚さんコーナーのようなものがあると広報を見るのがもっと楽しくなります。



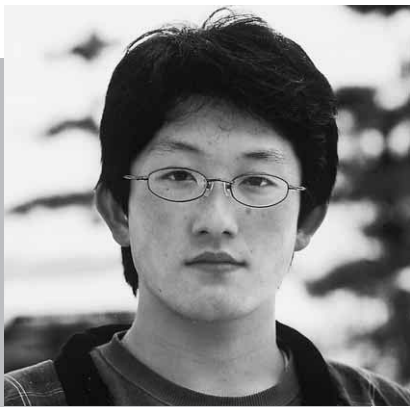
時には空想を

世の中には難しいことが多すぎます。そんな訳で時には息抜きになる話がしたくなるのです。この度は「月」について少しばかり。少々現実離れた話題になりますが、月には人の心を映す力があるようです。眺めていたら何だかそんな気がしてきました。嬉しいときには明るく輝き、悲しいときには静かに暗く。そんなバカな話と思われるでしょうが、実際に映してみれば分かります。良い月が出た夜には、ゆつくりとご覧になってください。特に寒い日などには月影が冴え、大変に心地よいものです。

そして肝心な事が一つ、素直に映そうとすることです。月に自分の心を見るのは、自分がそう思っただけを見るから。要は、心を映す鏡は心の中にある、と言うことなのでしょう。

そう言えば雨にも心が映ることがあります。大切なのは客観的な視点なのだろうと思う我でありました。お目通し、有難し。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇
 次回の登場者は、小林雅樹さん(24歳・松ノ木平第一)です。



新木幹俊さん(藤井・19歳)

